

# Powersoft Verso ハードウェアマニュアル

# MY UNIVERSO ゲートウェイ





株式会社オーディオブレインズ



この度は、Verso(ヴァーソ)をご採用いただき誠にありがとうございます。

このデバイスは、Ottocanali、Quattrocanali、Duecanali、Mezzo、T、X などの人気シリーズを含むノンクラウドネイティブアン プと Powersoft のMyUniversoクラウドプラットフォームとのシームレスな統合を可能にすることで、お客様のオーディオシステム の機能を強化するうえで、きわめて重要な役割を果たします。

末永く機器をご使用いただくために、こちらの書類を一読いただき、ご使用環境に合わせて、設定を進めていくうえで参考としていた だけると幸いです。

Unica シリーズの主な設定は Powersoft アンプリモートソフトウェアの Armonia Plus によって行います。 詳細な方法に関しては別紙『Armonía Plus アプリケーションノート』を参照ください。

https://audiobrains.com/download/powersoft/



# 安全に関する重要事項

| CE       |
|----------|
| ٢        |
| ᢙ        |
| X        |
|          |
| ۲        |
| 4        |
| A        |
| A        |
| A        |
|          |
| $\wedge$ |
| $\wedge$ |
| A        |
| A        |
| A        |
|          |
| $\wedge$ |
| CLANN    |
|          |
|          |
|          |
| 4        |

#### 感電の危険があることをユーザーに知らせるために使用されています。

使用またはメンテナンスに関する重要な指示をユーザーに知らせるために使用されています。

- CEマークは、低電圧指令およびEMC指令に適合していることを示しています。
- アース接続マーク
- 屋内使用限定機器であることを示す記号です。
- 廃電気・電子製品(WEEE)に関する欧州連合の指令2012/19/ECに準拠していることを示す記号です。
- このユニットを高度2000メートル以上の場所で使用しないでください。
- このユニットを熱帯環境で使用しないでください。

感電の危険を避けるため、ユニットを開こうとしないでください。資格を持ったサービスに依頼してください。

電源接続は、ユニットが販売されている国が定める電気機械技術者のみ行うことができます。

電源コードがすり減っていたり、破損していたりする場合、アンプは使用しないでください。

感電を防ぐために、アンプが動作している間は、スピーカーの露出配線に触れないでください。

水またはその他の液体をアンプ内またはアンプの上にこぼさないでください。

火のついたろうそくなど、炎をアンプの上に置かないでください。

けが予防のため、この装置を設置手順に従って、フロア/壁にしっかりと取り付けてください。

IEC364またはそれに準ずる規則に準拠した電源ソケット(要アース接続)から電源を供給する必要があります。

その場所に限らず、アンプのお手入れをする際は、必ず主電源を切断してください。

Powersoft社ではプラグを16A、CまたはDカーブ、10KAセクショニングブレーカーへの接続を推奨しています。

セルフチェックを実行する前に、出力コネクタ接続を切り離すことを強くお勧めします。

テスト信号により、スピーカーの不具合が発生する可能性があります。

これらの端子への配線接続は、訓練を受けた担当者による設置と市販されている導線の使用が必要です。

AC主電源プラグをパンプ差込口に正しく接続してください。

アンプの電源を入れる前に、使用されている電圧が正しいか確認してください。

お使いの主電源がデバイスの定格電力を満たしているか確認してください。

デバイスの電源を入れる前に、出力端子をロックしてください。



このユニットは、お客様の安全を確保できるように設計・製造されています。

しかしながら、誤った使用は、感電または火災の潜在的危険につながります。

この製品に装備されている安全対策を正しく使用するため、その設置と使用に関する以下の基本ルールを遵守する必要があります。使 用前に、必ずこれらの「重要な安全対策」をお読みください。

- ●これらの指示をお読みください。
- ●これらの指示を守ってください。
- すべての警告に注意を払ってください。
- ●すべての指示に従ってください。
- ●本機器を水の近くで使用しないでください。
- ●お手入れの際は必ず乾いた布を使用してください。

●通気口を塞がないでください。メーカーの指示に従い設置してください。

●ラジエーター、ヒーター、ストーブなどの熱源の近くには設置しないでください。

●有極プラグまたはアース付きプラグは安全を考慮したものとなっています。破壊するような行為はしないでください。極性プラグに は、2 本のブレードがあり、一方が他方よりも幅広になっています。アース付きプラグは、2 本のブレードの他に、3 本目のアース芯がつ いています。幅広のブレードや 3 本目の芯は、安全のためのものです。これらのプラグがコンセントの差し込み口に合わない場合は、電 気技術者に相談し、コンセントを交換してもらってください。

●電源コード、プラグ、コンセント、機器から出ている部分が引っかかって抜けたり、挟まれたりしないように保護してください。

●アタッチメントや付属品は、必ずメーカー指定のものをご利用ください。

●カートやスタンド、三脚、ブラケット、テーブル等は、メーカー指定のもの、もしくはこの装置用に販売されているものを必ずご利用ください。カートを使って、装置を載せて動かす際は、つっかけて怪我をしないよう注意してください。

●雷を伴う嵐、または長期間使用しない場合は、プラグをコンセントから抜いてください。

●整備の際は、資格のある整備担当者に必ずご相談ください。電源コードやプラグの損傷、液体や異物が装置内に入り込んだ場合、装置が雨や湿気に曝された場合、正常に作動しない場合、装置を落とした場合など、装置が何らかの状態で損傷した場合は、整備が必要です。

●装置は、アース接続による保護がされているメインコンセントに接続してください。

●メインプラグまたは適切なカプラーを切断装置として使用する場合、これはすぐに作動できるような状態である必要があります。 メーカーは、不適切またはアース接続の欠如に起因する人的・物的損害、またはデータの損傷に対する一切の責任を負いません。 定期メンテナンスまたは臨時メンテナンスには、認可されているサービスセンターへご連絡ください。

これらの安全要件は必ず確認してください。破損に疑う点がある場合は、資格を持った技術者による細かな点検が必要です。

### ■WEEE 指令

お使いの製品を廃棄する際は、可能な限り、すべての部品をリサイクルしてください。



この記号は、本製品をエンドユーザーが廃棄する際、回収およびリサイクルのため、個別の業者に回収してもらう必要があることを示しています。この製品を他の家庭ゴミから分別することで、焼却炉や埋立地に送られる廃棄物の量が削減と天然資源の節約に繋がります。

廃電気電子機器指令(WEEE指令)は、電気・電子製品が環境におよぼす影響を最小限に抑えることを目的としています。 Powersoft S.p.A.では、埋め立て処分場に処分される電気・電子製品廃棄物(WEEE)の削減を目的とした、電子機器の処分および 回収にかかる費用に関する欧州議会2012/19/EU指令を遵守しています。

当社のすべての製品にはWEEE記号が付けられており、他のゴミと一緒に処分することはできません。そのため、ユーザーは自らの責 任で、認可を受けている電気・電子機器処分業者に依頼するか、Powersoft S.p.A.に返却してください。リサイクルのために廃棄機器 をどこに送ればいいかなどに関する詳細は、Powersoft S.p.A.または各地の販売代理店にお問い合わせください。

## はじめに

## ■梱包内容

この製品に含まれている物は以下の通りです。

- ●Verso 1台
- ●電源コードセット 1本

※商品に同梱される電源コードは専用品です。他の機器での使用は絶対に行わないでください。

●電源コードロック金具 1つ

●EasySwap 用 USB ドライブ 1つ

※この USB は EasySwap 機能の専用ドライブです。他の用途で使用しないでください。

- ●リアマウント延長金具 2枚
- ●マルチ言語ガイド 1冊
- ●日本語セットアップガイド 1枚

### ■設置

### ■ファームウェアの更新

最新のファームウェアはインターネット接続をしている Armonia Plus に自動的にダウンロードされます。

デバイスのファームウェアが古い場合は、Armonia Plus でデバイスを検出するとバージョンアップの指示が表示されます。

デバイスが赤く表示されている場合、ファームウェアのアップデートが必要です。

デバイス検索画面の下部に表示された指示に従いバージョンアップを進めてください。

|                   |                |                         | New aud    | dio system           |        | ×   |
|-------------------|----------------|-------------------------|------------|----------------------|--------|-----|
| <b>D</b> iscovery | 🛞<br>Clear All | +<br>Add All            | Sort by Ip | Sort by Model/Serial | Discov | red |
| 4CH-1204D 0031    | 9711           |                         |            |                      |        |     |
| T604 0047901      | 10 72          |                         |            |                      |        |     |
|                   |                |                         |            |                      |        |     |
| 1 Davisa has au   | tdatad firmuu  | ara aliak ta w          | arada      |                      |        |     |
| T Device has ou   | ituateu inniw  | are, <u>click</u> to up | ograde     |                      |        |     |

## 機器の構成

### フロントパネル



- ① 動作ステータス LED: Verso の全体的なステータスを示します。
- ② LAN ステータス LED:ローカルネットワーク接続のステータスを示します。
- ③ インターネットステータス LED:クラウド接続やリモート管理に重要なインターネット接続のステータスを示します。LED の動作とデバイス・ステータスの詳細については、「Verso ステータスと LED インジケータ」のセクションを参照してください。

#### リアパネル



画像 2

#### ① イーサネットポート

1.1 イーサネットポート(ETH1-LAN):

ローカル・アンプ・ネットワークへの接続用に設計されています。

このポートはシステムの制御を容易にし、PoE(Power over Ethernet)経由で電源を供給します。 オーディオシステムがインターネットに接続されている場合は、このポートからインターネットに接続することも可能です。

- オーナイオンスナムがインターネットに接続されている場合は、このホートからインターネットに接続することも可能で
- 1.2 イーサネットポート 2(ETH2-インターネット):
   インターネットアクセスと Universo クラウドプラットフォームへの接続専用。
   リモート管理とモニタリング機能を実現するうえで重要な役割を果たします。
- ② USB Type-A ポート:イージー・スワップ機能により、迅速かつ効率的なデバイス交換が可能。

このポートは、搭載ストレージの拡張やその他メンテナンス作業にも使用できます。

- ③ USB Type-C コネクタ: Verso の冗長電源として機能します。(出力電流: 3A、出力電力: 15W)
- ④ リセットボタン:デバイスを工場出荷時の設定にリセットしたり、イージー・スワップを行ったりするために使用します。
- ⑤ ステータス LED: 冗長動作ステータス LED です。本体前面にある動作ステータス LED と全く同じ動作をします。

## 構成

## ■デバイスの配線と電源供給

Verso の安全で効果的な運用には、適切なケーブル配線が不可欠です。 Verso が正しくケーブル接続され、電源が入っていることを確認するために、以下の指示と注意に従ってください。

## ●ネットワーへの接続について

サブネットが 2 つある場合(1 つはシステムコントロール用、もう 1 つはインターネット接続用になります。):

・システムコントロールのためには Verso のイーサネットポート 1(ETH1-LAN)に、イーサネットケーブルを接続してください。

・ MyUniverso プラットフォームとの通信にはインターネット接続が必要です。インターネットネットワークルーターまたはスイッチから イーサネットケーブルを Verso の<u>イーサネットポート 2(ETH 2 - Internet)</u>に接続してください。



オーディオシステムのサブネットがすでにインターネットに公開されている場合:

・インターネットネットワークルーターまたはスイッチから <u>Verso のイーサネットポート 1(ETH1-LAN)</u>にイーサネットケーブルを接続 してください。



インターネットに接続されたシステムコントールケーブル・

警告:2つのポートを同じサブネットのネットワークに接続しないでください。 各ポートが異なるサブネットに接続されていることを常に確認してください。

### ■電源の選択

Verso は、イーサネットポート 1(ETH1-LAN)の PoE(Power over Ethernet)または、USB Type-C コネクタを使用して電力 を供給することができます。 セットアップに最適な電源をお選びください。

### ●PoE(Power over Ethernet)の使用

PoE(標準 48V)に対応したインジェクターやネットワークスイッチを使用している場合、イーサネットポート(ETH1-LAN)から Verso に電源を供給することができます。

#### インジェクターを使用する場合

ネットワークスイッチからインジェクターにイーサネットケーブルを接続し、インジェクターの PoE ポートを Verso のイーサネットポート (ETH1-LAN)に接続します。インジェクターが電源アダプターで正しく給電されていることを確認してください。 ※必ず標準 48V PoE インジェクターを使用してください。

#### PoE スイッチの使用

ネットワークスイッチの PoE 対応ポート(標準 48V)から Verso のイーサネットポート(ETH1-LAN)にイーサネットケーブルを接続します。

※必ず標準 48V PoE スイッチを使用してください。

### ●USB Type-C 電源の使用

USB Type-C ケーブルを Verso Gateway の USB Type-C ポートに接続します。 ケーブルのもう一方の端を、適切な USB 電源またはアダプター(最小 1A、最大 3A、最大消費電力 15W)に差し込みます。 USB Type-C ケーブルは USB PD 対応(3A)のケーブルを選定してください。

#### ●電源の冗長化

信頼性を高めるために、USB Type-C と PoE の両方を同時に使用することができます。

この冗長化により、一方の電源が故障しても、もう一方の電源がデバイスの動作を維持することができます。

Armonia Plus または MyUniverso で対応するオプションを有効にすることで、一方の電源が欠落した場合に警告を発することが できます。

Armonia Plus のデバイス設定ページに進み、電源ウインドウで警告のオン・オフを設定します。

MyUniverso では、デバイスページで Verso を検索し、3 つのドットマークのメニューをクリックしてデバイス情報にアクセスすることで、同じ設定を編集できます。

## 初回起動

PoE を使用する場合、PoE が有効になっているネットワークスイッチやインジェクターに接続すると Verso が起動します。 Verso のフロントパネル LED を確認し、動作ステータス LED が青く点灯している場合は、デバイスに電源が供給され、ブートプロセス が開始されていることを示します。

## ■ネットワーク接続の LED チャート

VersoのLEDステータスを確認し、ネットワーク接続を確認します。

### ●ETH1-LAN

| LED   | 状態       |
|-------|----------|
| 🔆 緑点滅 | アドレス取得中  |
| ● 緑点灯 | アドレス取得済み |
| ○ オフ  | 切断       |

#### ●ETH2-インターネット

| LED   | 状態         |
|-------|------------|
| 🗼 緑点滅 | アドレス取得中    |
| ● 緑点灯 | クラウド・オンライン |
| ● 赤点灯 | クラウド・オフライン |
| 😑 黄点灯 | クラウド・オフライン |
| ○ オフ  | 切断         |

# Armonia Plus でのネットワーク設定

Versoの最適なパフォーマンスとセキュリティには、適切なネットワーク設定が不可欠です。 ここでは、効果的なネットワーク設定の方法を説明します。

## ■デバイス設定へのアクセス手順

- Armonia Plus でプロジェクトを開く、または新規作成をします。
   Verso を追加したい既存のプロジェクトを開くか、新規プロジェクトを作成してください。
- Verso のオンライン化
   Armonia Plus の「デザイン」ステップにから、「同期」ファンクションを選択します。
   「検索」機能を使ってネットワーク上の Verso を見つけてください。画面左から同期可能なデバイスのリストが表示されます。
   イージーIP 機能により、異なるサブネットからでもデバイスにアクセスできます。
- ワークスペースに Verso を追加: デバイスのリストから Verso をプロジェクトのワークスペースにドラッグ&ドロップします。 ワークスペースに Verso のアイコンが表示されたら Armonia Plus との同期が完了です。
- MyUniversoのその他の対応デバイスを有効にします
   Versoでは、他の対応アンプもMyUniversoサイト上で管理できます。
   それらのデバイスの追加登録または設定は必要ありません。
- プロジェクトを保存し、MyUniverso インテグレーションを有効にします 左上の A+アイコンメニューから、プロジェクトをクラウドに保存します。 同じメニュー内の MyUniverso 機能を有効にすると、Verso やその他の対応デバイスを含むプロジェクトが同期され、 MyUniverso プラットフォームからアクセスできるようになります。
- ネットワーク設定にアクセスする
   「Workspace」で左下のメニューから「矢印アイコン」を選択し、Verso デバイスをダブルクリックします。
   「Networking」にポートのステータスと IP アドレスが表示されます。
   「Setting」をクリックすると、各ポートの設定を編集できるページに入ります。

## ■IP 設定

Verso はデフォルトで IP の自動取得(DHCP)の設定になっています。

DHCP については、Verso が自動的に IP アドレスを取得するように設定し、DHCP サーバーが動作可能であることを確認してください。

静的(Static)の場合は、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、DNS サーバーの詳細を入力します 。 ネットワーク上の他デバイスと競合しないことを確認してください。

## ●ETH2-インターネットポートの設定

ETH2-インターネットポートには、インターネットに接続するためのネットワーク設定が追加されています。

- ・ プライマリ DNS サーバー
- ・ セカンダリ DNS サーバー
- ・NTP サーバー

| A+ Verso Gateway        |                | Workspace System List | Views Designer Health+ V | terso 🕨             | 😔 🖉 💶 🗆 🗙    |
|-------------------------|----------------|-----------------------|--------------------------|---------------------|--------------|
| REA NO                  | Networking     |                       |                          | ×                   |              |
|                         | ETH 1 Ctrl     |                       | ETH 2 Internet           |                     |              |
|                         |                |                       |                          | Ohep Hanc           |              |
|                         |                |                       |                          | 10.151.13.207       |              |
|                         | IP Address     |                       |                          | 255 . 255 . 255 . 0 |              |
|                         | Subnet Mask    |                       |                          | 10 . 151 . 13 . 1   |              |
|                         |                |                       | ▼ Additional settings    |                     |              |
|                         |                |                       |                          | 10.151.1.11         |              |
|                         |                |                       |                          | 10.161.225.10       |              |
|                         |                |                       |                          | time1.google.com    |              |
|                         |                |                       |                          |                     |              |
|                         |                |                       |                          |                     |              |
| Design Config Tune Show | 🖉 🍋 Add 🛛 Link | Zones Controls Match  |                          |                     | 4 🖞 🔓 // 🔕 🗮 |

🗵 1 – Verso Networking

# Verso を DMD VIEWS ホストとして使用する。

ダイナミック・ミュージック・ディストリビューション(DMD)は Powersoft が提供する革新的なソリューションで、様々な環境でのオー ディオ分配を最適化するように設計されています。

DMD システムでは、システムを運用するためのサーバーとして Views Host をネットワーク内には配置する必要があり、そのデバイスとして Verso を機能させることができます。

Versoとシームレスに統合された DMD は、複数のゾーンやソースにまたがってオーディオを管理・分配する柔軟な方法を提供します。 複数の Views Host を共存させることで、ホストの 1つがダウンした場合にシステム制御の冗長性を確保することもできます。

## ■Views Host の設定

DMD システムに Verso がある場合、ほかのデバイスよりも Verso は Views Host として優先されます。

もし、ほかのデバイスを Views Host にしたい場合は、 「ワークスペース」で Verso を右クリックするか、Armonia Plus の左上メニ ューの「More」オプションにある専用ページ(画像 5)から、この優先順位設定を編集することもできます。



図 2 - Views Hostの選択

Verso を DMD システムの Views Host として使用することで、特に DMD Apps と Web Views が使用するサブネットとアンプ が動作するサブネットを分離するという意味で、ネットワーク・セキュリティの面で大きな利点があります。

# オペレーション

## ■Verso ステータスと LED インジケータ

Versoのステータスは、システムを管理およびメンテナンスするためのリソースとして機能します。

これらのステータスは、デバイスのネットワークステータス、システムの完全性、運用効率などに関する重要な情報を提供します。

Verso のフロントパネルには3つの RGB LED インジケータがあり、それぞれ以下の情報を表示します。

### ●デバイスの動作

1. 動作状態 LED(ステータス)

2. LAN ステータス LED (ETH 1)

3. インターネットステータス LED (ETH 2)

以下の表は、デバイスが想定しうるすべてのステータスとその説明、および対応する LED 表示を示しています。

| LED の挙動   | ステータス名         | 説明  |
|-----------|----------------|---|
| ステータス:青点灯 | 起動中            | デバイスが起動中です                                  |
| ステータス:青点灯 | イージー・スワップ準備完了  | 工場出荷時へのリセットを実行中でリセットが開始されようとしている            |
| ETH1: 青点灯 |                |   |
| ETH2: 青点灯 |                |   |
| ステータス:青点滅 | イージー・スワップ可能    | 復元可能なバックアップが外部で検出された                        |
|           |                | メモリに保存され、デバイスを復元する準備が整った                    |
| ステータス:緑点灯 | レディ            | デバイスが正常に動作している                              |
| ステータス:緑点滅 | ファームウェアのアップデート | ファームウェアのアップデートが進行中                          |
| ステータス:緑点滅 | ETH1 未接続       | ETH1 ヘケーブルが接続されていないか、相手側デバイスが起動中            |
| ETH1:オフ   |                |   |
| ステータス:緑点滅 | ETH2 未接続       | ETH2 ヘケーブルが接続されていないか、相手側デバイスが起動中            |
| ETH2:オフ   |                |   |
| ステータス:白点灯 | ファクトリーリセット準備完了 | ユーザーがファクトリーリセットを行っていて、ファクトリーリセットが開始さ        |
| ETH1: 白点灯 |                | れようとしている                                    |
| ETH2: 白点灯 |                |   |
| ステータス:白点滅 | 点滅             | デバイスがクライアント・インターフェースから識別される                 |
| ETH1: 白点滅 |                |   |
| ETH2: 白点滅 |                |   |
| ステータス:黄点灯 | 高温注意           | デバイスの温度が動作限界に近い                             |
| ステータス:黄点滅 | 電源リダンタンシー警告    | 片方の電源が欠落し、一方の電源でデバイスが動作している                 |
| ステータス:黄点滅 | バックアップ失敗       | USB へのイージー・スワップ用のバックアップが失敗、または切断された         |
| ステータス:赤点滅 | ハードウェア障害       | 出力チャンネルに関連しない故障または正常動作を妨げる状態                |
| ETH1:緑点灯  | ETH1 アドレス取得    | NIC が接続され、有効な IP アドレスを持っている                 |
| ETH1:緑点滅  | ETH1 アドレス取得    | 接続中、DHCP サーバーで IP をネゴシエート中、または Static IP がな |
|           |                | <i>۱</i> ۱                                  |
| ETH2:緑点灯  | クラウド・オンライン     | NIC が接続され、有効な IP アドレスを持っている                 |
| ETH2:緑点滅  | ETH2 アドレス取得    | 接続中、DHCP サーバーで IP をネゴシエート中、または Static IP がな |
|           |                | ι)  |
| ETH2:黄点灯  | クラウド・オフライン     | クラウド接続が有効だが、確率されていない                        |
| ETH2:赤点灯  | クラウド・オフライン     | クラウド接続が有効だが、確率されていない                        |

## ●MyUniverso イベント

MyUniverso プラットフォームでは、さまざまなイベントが生成され、デバイスの動作状況を把握することができます。 これらのイベントは、様々な状態や問題の指標となり、ユーザーはオーディオシステムをリモートで監視・管理することができます。 以下 の表は、Verso に関する MyUniverso イベントの概要と、それぞれの優先レベルおよび説明です。

| イベント名              | 優先順位  | 説明                                      |
|--------------------|-------|---|
| デバイス・オフライン         | 高い    | Verso が MyUniverso に接続されていない場合にトリガーされ、ネ |
|                    |       | ットワークの問題またはデバイスの電源オフの可能性を示す。            |
| ハードウェア障害(グローバル)    | 高い    | Verso がハードウェア障害をグローバルに報告した際にトリガーされ      |
|                    |       | る。早急な対応が必要となる重要なアラート。                   |
| イージー・スワップのバックアップ失敗 | 低い    | バックアップ操作がイージースワッププロセス中にシステマティックに        |
|                    |       | 失敗した場合、USB ドライブまたはバックアッププロセスに問題があ       |
|                    |       | る可能性を示す。                                |
| 高温注意               | 低い    | Verso が高温を報告したときにトリガーされ、動作環境への懸念や過      |
|                    |       | 熱の可能性を示唆する。                             |
| 電源リダンタンシー警告        | 低い    | リダンダント駆動中で電源が欠落し、連続運転にリスクがあることを         |
|                    |       | 示す。                                     |
| イージー・スワップのリストア失敗   | 低い    | 復元プロセスの開始後にイージー・スワップ手順が失敗した場合発生。        |
| ファームウェアのアップデートに失敗  | 低い    | ファームウェアのアップデートが完了しない度に発生。               |
| ETH 接続解除           | インフォメ | ETH ポートが切断または再接続された際に発生。                |
|                    | ーション  |   |
| デバイス・オンライン         | インフォメ | Verso が MyUniverso に接続された際に発生。          |
|                    | ーション  |   |
| イージー・スワップ成功        | インフォメ | イージースワッププロセスが正常に完了した際に発生。               |
|                    | ーション  |   |
| ファームウェアアップデート      | インフォメ | ファームウェアのアップデートが正常に実行された際に発生。            |
|                    | ーション  |   |
| 平常温度に戻る            | インフォメ | Verso が高温状態から脱した際に発生。                   |
|                    | ーション  |   |
| デバイスが工場出荷状態にリセット   | インフォメ | 工場出荷時のリセット操作が実行された際に発生。                 |
|                    | ーション  |   |
| ハードウェア障害(グローバル)解決  | インフォメ | Verso がハードウェア障害状態を脱し、通常動作を再開した際に発       |
|                    | ーション  | 生。                                      |
| 電源リダンダントの不具合解消     | インフォメ | リダンダント電源を検出した際に発生。                      |
|                    | ーション  |   |

## ■SNMP による Verso の監視

Verso にはネットワークセキュリティページがあり、ブラウザーでデバイスの IP アドレスを入力するとアクセスすることができます。 *"https://device IP/security"* 

このページでは、Armonia Plus および SNMP プロトコルのオン/オフ、SNMP のバージョン選択が可能です。 SNMP プロトコルをオンにすることで、Verso は SNMP マネージャーに接続し、テレメトリーのステータスを参照することができます。

## ●SNMP 経由で読み込める MIB オブジェクト:

- ・ システム稼働時間
- ・ Sysname(ホスト名としてフォーマットされた Armonia Plus 名)
- ETH 1 接続ステータス(未接続/接続済み)
- ETH 2 接続ステータス(未接続/接続済み)
- ・ ファームウェア・バージョン
- ・ ハードウェア故障(故障ではない/故障)
- クラウド接続状況(未接続/接続済み)
- ・ 電源ステータス(電源なし/USB-C 電源、PoE 電源/USB-C & PoE 電源)
- ・ 温度ステータス(常温/高温)

# メンテナンス

## ■デバイス交換のためのイージー・スワップ機能

Versoのイージー・スワップ機能は、ハードウェアの交換プロセスを大幅に効率化するために設計された革新的なツールです。 この機能は、迅速かつ容易にデバイスの交換を可能にすることで、継続的なシステム運用を維持するために不可欠です。 システムの設定や構成がシームレスに保存され、新しいユニットに転送されます。

USB ドライブは、内部のデータを損傷することなく、いつでも安全に Verso から取り外すことができます。

## ●イージー・スワップの実行

- 1. 交換するハードウェア・ユニットと USB キーの準備
  - ・ Verso ユニットからすべてのケーブルを取り外す。
  - ・新しい Verso ユニットをシステムに配線し、旧ユニットの USB キーを差し込む。
- 2. イージー・スワップの準備状況を確認する

・ 有効なバックアップを持つ USB キーが接続されると、新しい Verso ユニットは「Easy Swap Available」
 ステータスになります(ステータス LED が青く点滅します)。
 ・ 有効なバックアップが見つからないか、USB キーが故障している場合、デバイスのステータス LED が黄色に点滅し、
 ArmoníaPlus と Universo で "Easy Swap's backup failed "イベントが出ます。

#### 3. イージー・スワップの開始

・リセットボタンを押し続けると、すべての LED が消灯します。

• 5 秒後(および 20 秒前)、すべての LED が青く点灯します。この間にボタンを離すと、イージー・スワップ・プロセスが開始 され、離すとすべての LED が操作の確認として青く 3 回点滅します。

3回目の点滅後、デバイスは再起動プロセスを開始し、ステータス LED は青色に点灯します。

※プロセスを中止する場合は、5 秒以内か 20 秒後にボタンを離して下さい。 ・イージー・スワップが成功すると、MyUniverso と ArmoníaPlus に "Easy Swap successful "イベントが発生し、新 しいアンプをバックアップするために USB ストレージデバイスが初期化されます。

・ Easy Swap に失敗すると、MyUniverso と ArmoníaPlus で "Easy Swap's restore failed "イベントが発生します。

### ●バックアップファイルの生成

イージー・スワップのプロセスが完了すると、USB内のデータは全て削除されます。

交換後の Verso からバックアップファイルを生成するには、デバイスから USB を手動で取り外し、再接続します。

時間経過(およそ10分後から)とともに自動的にバックアップファイルが生成されます。

# Armonia Plus と MyUniverso を通した Verso のファームウェアのアップデート

ファームウェアのアップデートは、Verso の性能とセキュリティを維持するために非常に重要です。

この章では、Armonia Plus と MyUniverso の 2 つのプラットフォームを使用したファームウェアのアップデートについて詳しく説明 します。

Armonia Plus が直接ファームウェアのアップデートを提供するのに対し MyUniverso は、アップデートを行うためのインターフェー スで、アップデートプロセスのリモート管理を可能にします。

この後のセクションでは、各プラットフォームで Verso のファームウェアをアップデートする手順を説明します。

## ■Armonia Plus

ステップ 1:ソフトウェアバージョンの確認

Armonia Plus ソフトウェアが最新バージョンであることを確認してください。

必要であれば、AudioBrains のウェブサイトから最新版をダウンロードし、Armonia Plus をアップデートしてください。

ステップ 2: Armonia Plus から Verso にアクセスする

コンピューターで Armonia Plus を起動し、Verso を含むプロジェクトを開きます。

ファームウェアが古いデバイスを個別に選択するか、プロジェクト内のすべての古いデバイスを複数選択してアップデートを進めることができます。

また、ワークスペースビューの「同期」タブで「デバイス」システムにアクセスすることもできます。

ステップ 3:動作確認とデバイスのチェック

・ アップデートプロセスの確認:

デバイスの選択が完了したら、「アップデート」ボタンをクリックしてアップデートプロセスを確認します。

・このプロセス中、Versoは「ファームウェア更新中」ステータスになり、動作ステータス LED が緑色に点滅します。

ステップ 4:確認イベント

・アップデートに成功した場合、Armonia Plus と MyUniverso の両方で"Firmware Updated "イベントが発生します。

・アップデートに失敗した場合、Armonia Plus と MyUniverso の両方で、"Device Name" Firmware Update failed "とい う説明を含む "Firmware Update Failed" "イベントが発生します。

この場合、手順を最初からやり直すことができます。

## ■MyUniverso

ステップ 1:接続性とサイトステータスのチェック ・ デバイスの接続をチェックする: フロントパネルの LED がすべて緑色に点灯していることを確認します。

サイトステータスの確認

MyUniverso で Verso を含む Armonia Plus プロジェクトがサイトとして正しく有効になっていることを確認してください。

ステップ 2:MyUniverso にログインする

powersoft.com ウェブサイトの MyPowersoft エリア内の専用セクションにアクセスして MyUniverso にアクセスします。
 MyPowersoft のアカウントを使用するか、新しいアカウントを作成してください。

ステップ 3:古いバージョンの Verso をチェックする

・古いデバイスにアクセスする

ダッシュボードページの右側にあるサジェストエリアを確認するか、左側のサイドバーを使用して「Devices」ページにアクセスします。 古いバージョンのデバイスは、対応するフィルタを使用してまとめて表示できます。

・対象デバイスを選択し、下部の更新ボタンをクリックします。

ステップ 4:動作確認とデバイスのチェック

・対応する「Update」ボタンをクリックします。

・このプロセス中、Versoは「ファームウェア更新中」ステータスになり、動作ステータス LED が緑色に点滅します。

ステップ 5:確認イベント

・アップデートに成功した場合、Armonia Plus と MyUniverso の両方で "Firmware Updated" "イベントが発生します。

・アップデートに失敗した場合、Armonia Plus と MyUniverso の両方で、"Device Name" Firmware Update failed "という説明を含む "Firmware Update Failed" "イベントが発生します。

この場合、手順を最初からやり直すことができます。

# デバイスのリセット

デバイスのリセットは、一般的な問題のトラブルシューティング、工場出荷時の設定への戻し、およびデバイスが意図したとおりに機能することを確認するための効果的な方法です。

以下のセクションでは、Versoの工場出荷時リセットを行うために必要な手順を詳しく説明します。

ステップ 1:リセットボタンを探す

・リセットボタンは Verso の背面にあります。

ステップ 2:リセットの開始

・先のとがったもの(ペーパークリップなど)でリセットボタンを押す。

・ボタンを1秒以上押し続けると、すべてのLEDが消灯します。

・5 秒前(または 20 秒後)にボタンを離すと、すべての LED が元の位置に戻ります。

・5 秒後(20 秒前)、すべての LED が白色で点灯します。この間にボタンを離すと、リセット・プロセスが開始され、離すとすべての LED が操作の確認として 3 回白色で点滅します。

3回目の点滅後、デバイスは再起動プロセスを開始し、ステータス LED は青色に点灯します。

・ファクトリーリセットにより、MyUniversoとArmonia Plus で

「Device has been reset to factory settings(デバイスが工場出荷時の設定にリセットされました)」イベントが生成され、 「Device Name" was reset to factory settings(デバイス名"が工場出荷時の設定にリセットされました)」という説明が続きま す。

# サポート

# ■よくある質問(FAQ)

## 1. Powersoft・Versoとは何ですか?

・ Powersoft Verso は、非クラウドネイティブのアンプと Powersoft の MyUniverso クラウドプラットフォームを統合するために 設計された先進的なデバイスで、オーディオシステムのコントロール、モニタリング、効率性を向上させます。

## 2. Verso はどのアンプ・シリーズでも使用できますか?

・ Verso は、Ottocanali、Quattrocanali、Duecanali、Mezzo、T、X など、複数の Powersoft アンプシリー ズと互換性があ ります。

## 3. Verso の主な特徴は?

・主な特徴としては、クラウド統合、セキュリティ強化、デュアル・イーサネット・ポート、PoE対応、オンボード・ストレージ、DMDシステム・サーバーとしての役割などが挙げられます。

### 4. Verso はオーディオシステムのネットワーク・セキュリティをどのように向上させていますか?

・ Verso は、クラウドエクスポージャーの中心点として機能することで、ネットワーク・セキュリティを大幅に向上させ、不正アクセスのリ スクを軽減します。

### 5. Verso は既存のオーディオラックに簡単に統合できますか?

・標準的な 1U ラックユニットの半分のスペースを占めるコンパクトなデザインは、既存のオーディオ・セットアップへの容易な統合を保証します。

### 6. Verso はダイナミック・ミュージック・ディストリビューション(DMD)システムにどのように貢献 していますか?

・ Verso は DMD システムのサーバーとして機能し、様々なゾーンやソースにまたがるオーディオの管理と配信を可能にします。

# AUDIO))) BRAINS

当製品に関してご質問などございましたら、以下までお気軽にお問い合わせください。 受付時間:10:00~18:00(土曜・日曜・祝日、年末年始を除く) 【お問い合わせ先】 株式会社オーディオブレインズ 〒216-0034 神奈川県川崎市宮前区宮崎649-3 TEL:044-888-6761 URL:<u>https://audiobrains.com/</u>

> 2025.03 Rev1.12.1